

開催	第14回大会 為せば成る Yes, We Can
開催年月日	2016年11月3日（木曜日）4日（金曜日）5日（土曜日） （JDDW 2016 第24回日本消化器関連学会週間）
開催地	神戸市 神戸コンベンションセンター
会長名	 <p>木村 理 （山形大学第1外科（消化器・乳腺甲状腺・一般外科学））</p>
会長講演	為せばなる Yes, we can
講演	<p>（特別講演）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノーベル賞をめぐる人々の物語（森岡 恭彦） <p>（招待講演）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Pancreatology 2016: What is new?（J. Mossner） ・Parenchyma-sparing, local duodenum-preserving pancreatic head resection for cystic neoplasms, neuroendocrine adenoma and low-risk periampullary cancer（H. G. Beger）
シンポジウム	<p>（総合プログラム）</p> <p>統合1（S）. Colitic cancer の諸問題 統合3（S）. 食道胃接合部癌の諸問題 統合4（S）. 膵臓癌の諸問題 統合5（S）. 肝細胞癌根治治療後の肝炎ウイルス治療の展開 （International Session）</p> <p>IS-S3. Benefit and pitfall in laparoscopic surgery（腹腔鏡下手術の利点と問題点） （シンポジウム）</p> <p>S1. ポストヘリコバクターピロリ時代における胃癌 S2. 腹腔鏡下胃切除術<<ビデオ>> S3. 直腸癌に対する治療戦略 S5. 食道癌に対するネオアジュバント治療と手術<<ビデオ>> S6. 硬化性胆管炎の診断と治療における進歩 S7. 膵管内乳頭粘液性腫瘍（IPMN）Update S8. 腹腔下手術とロボット手術<<ビデオ>></p>
パネルディスカッション	<p>（総合プログラム）</p> <p>統合6（PD）肥満治療の諸問題 （パネルディスカッション）</p> <p>PD2. 粘膜治癒を目指したIBDの治療戦略 PD3. 肝炎ウイルス制御下時代の肝癌診療 PD5. 膵・胆道癌の早期発見における内視鏡の役割 PD7. ESD全盛時代における功罪 PD8. 生物製剤抵抗性炎症性腸疾患の治療方針をめぐって PD9. 炎症性腸疾患の長期経過とモニタリング PD10. 肝細胞癌の外科治療のタイミングと限界 PD12. 抗血栓薬起因性消化管出血の現状と対策 PD14. 転移性肝がんの治療のストラテジー（手術が先か、化学療法が先か？）<<アンサーパッド>> PD15. P-NET, GEP-NETの治療方針<<アンサーパッド>> PD16. 分子標的薬は消化管癌患者の予後を改善しているか？</p>
ワークショップ	<p>（総合プログラム）</p> <p>統合2（W）. 内視鏡治療と鏡視下手術のコラボレーション （International Session）</p> <p>IS-W1. Recent progress in chronic pancreatitis（膵炎研究の最前線） （ワークショップ）</p> <p>W2. 消化器疾患と代謝異常の関わり W3. 肝癌に対する最新の画像診断 W4. 肝疾患バイオマーカーの新知見 W5. マイクロRNAと消化器疾患 W6. 機能性消化管疾患の診断と治療における内視鏡の役割 W9. B型肝炎治療のアップデート W10. IPMN併存膵癌における諸問題と対策 W11. 下咽頭・頸部食道表在癌の診断と治療 W12. 肝癌分子標的薬導入のタイミング W13. 進行胆道癌に対する外科治療の新しい試み W14. 消化器外科解剖の3Dシミュレーション W16. 消化器領域におけるIgG4関連疾患の病態 W18. こんな時どうする？ ERCP・EUS関連手技におけるトラブルシューティング W19. 膵内外分泌機能障害における治療戦略 W20. 消化器癌におけるバイオマーカーの開発と応用 W21. 横行結腸切除はなぜ難しいか</p>
その他	<p>一般演題 832演題</p> <p>抄録検索 </p>